

桑名市教育大綱（案）に係るパブリックコメント

番号	項目、ページ	ご意見	市の考え方
1	1 策定の趣旨 P1	桑名市総合計画は次ページに載せられているが、国の「第2期教育振興基本計画」や県の「三重県教育ビジョン」はどのように斟酌されているのか。また、2つの概要を載せるべきではないか。	本市がこれから進めようとする教育の方向性について、国の「第2期教育振興基本計画」、三重県教育委員会の「三重県教育ビジョン」と照らし合わせながら策定いたしました。「第2期教育振興基本計画」「三重県教育ビジョン」についてはそれぞれ関係するホームページに掲載されていますので、そちらをご覧ください。
2	1 策定の趣旨 P1	6ページのいじめのところに出てくるが“くわなっ子”とは何なのか。育成方針も明らかにすべきではないか。この大綱とどちらが上位なのか。	くわなっ子育成方針は市のホームページに掲載されていますので、そちらをご覧ください。桑名市教育大綱とくわなっ子育成方針は相互に関連するものであり、上位下位という関係ではありません。
3	「桑名市総合計画」から抜粋 P2	本物力とは何なのか。総合計画でも議論されたようだが理解できない。	「桑名市総合計画」から一部抜粋しました。
4	「桑名市総合計画」から抜粋 P1	そもそも「子どもを3人育てられるまち」がこの桑名市の現状にあっているのかどうか問題である。二人目さえも思いとどまらざるを得ない桑名市であることの自覚が足りないところを気づいていただきたい。この文言を大綱に載せることに反対します。また、文化・スポーツおよび生涯学習に関しては、桑名の児童生徒は取り残された感じがあります、経験や時間がある高齢者がどんどん公共の施設を使用している現状とは対照的です。これからを担う子供の教育を学校・保護者だけでやっていると、ダメだということがもうわかっているのですから、その辺りはどうお考えなのでしょう、この大綱からは見えてきません。	「1策定の趣旨」にもありますように、「策定にあたっては、桑名市総合計画を基本とする」こととなっております。このページは、「桑名市総合計画」から教育分野に関係するところを抜粋しています。
5	3 本市教育の現状と課題 (1) 少子化への対応 P3	平成表記だけでなく西暦表記をすべきです。1ページ2項目の様に。	平成と西暦の併記は「2 期間」p1のみとさせていただきます。
6	(1) 少子化への対応 P3	少子化への対応として、小中一貫教育が出てきているが、学校の統廃合を含めて白紙状況なのだからこの言葉も削除すべきです。少人数での教育の良さも訴えるべきです。	少子化にかかわり、小学校のますますの小規模化への対応について記述しました。
7	(2) グローバル社会に生きる日本人の育成 P3・P4	桑名の外国人の増加は労働市場と関係があり英語圏の人は少ないのではないかと。ここのところも分析し、何故、英語力の向上を言うのか説明されたい。(8ページの基本方針1でも。)	学習指導要領には、「外国語活動においては、英語を取り扱うことを原則とする。」とあります。英語は、国際社会において意思疎通をはかる重要なツールの一つだと考えています。

番号	項目、ページ	ご意見	市の考え方
8	(3) 情報モラルや情報活用能力の育成 P4	今小学校などで問題になっているゲーム機の事が書かれていない。情報通信機器より問題です。調べてみてください。子供たちが公園で何をしているのか。	ここでは、子どもをたちを取り巻く情報通信機器にかかわる課題を取り上げています。しかしながら、ゲーム機をネットにつなげて遊んでいる、情報通信機器をネットにつなげてゲームを楽しんでいるという現状は、十分に認識しております。「携帯電話やスマートフォン等」の「等」に含めて表現しております。
9	(4) 貧困状態にある家庭の子どもへの対応 P5	「学力を確実に保障する」とはどういうことですか。	「学力を確実に保障する」とは、「学力を確実に身につけさせる」ことです。
10	(5) 学校施設の整備 P5	学校施設の整備の現状と課題に、小学校の普通教室にエアコン設置がどうしてないのですか。1番の問題です。	桑名市教育大綱は、本市の教育が目指す基本的な方向性を示すものです。
11	(5) 学校施設の整備 P5	「多機能化・複合化された施設」ですが、学校はあくまでも学校の姿を守ってください。	学校が本来有すべき機能を保持することは当然であり、それに加えて、社会環境の変化や地域特性に応じ、多機能化・複合化された施設となるよう検討することも必要であると考えています。
12	(6) 教員研修の充実 P5	教員の研修状況はもう少し具体的に分析して下さい。参加人数も含めて。	桑名市教育大綱は、本市の教育が目指す基本的な方向性を示すものです。
13	(7) 人権教育の深化・拡充 P6	部落問題に特化しているのではないですか。止めてください。「より地域の実態に即した」とあるのは、差別を助長するものです。	本市では、部落差別をはじめ、障害者、外国人、子ども、女性等にかかわるあらゆる差別や人権侵害を解消するために取り組みを進めています。
14	(8) いじめの未然防止と早期発見・早期解決 P5	くわなっ子育成方針を明らかにしてください。情報を共有しましょう。	くわなっ子育成方針は市のホームページに掲載されていますので、そちらをご覧ください。
15	4 基本理念 P7	「夢に向かって努力する子」と「生きる力を育むこと」とみれば、後者の方が「くわなっこ」には今必要なことと思っています。夢を見れるのは生きる力の土台があってこそではないでしょうか。それにチャレンジし、成し遂げる経験を重ねよと書かれていますが、失敗を重ねることも「生きる力」の重要な土台ではないですか、ここが抜けているように思います。とにかく「夢」という文言を使うことには、なんだかとってつけたような感じがして、今のくわなっこにはしっくりしません。	※
16	4 基本理念 P7	夢とは何なのか、もう少し解説した方がよいのではないか。	4 基本理念の本文から読み取っていただきたいと考えます。

番号	項目、ページ	ご意見	市の考え方
17	4 基本理念 P7	教育環境をこの3年ほどのうちに整える、または方向性を見出すことは将来の桑名市にとって大変重要であることは当然のこと、その為には桑名市は教育を受ける児童生徒の保護者や地域に対しても、「いつどのように整えるのか、それはどのような効果があり得るのか」という説明とともに「保護者や地域にも明確な役割を提示すること」が必要かと思えます。学校・地域が一緒になってやりましょと、よく言われますが、実態が伴っていないと感じていますので、これから少子化が始まるとはいえ、まだまだ増加の地域もあります、課題がこんなにある桑名市の教育環境なのです、ぜひ本物の改革改善が出来ると思わせる「基本理念」を掲げていただきたい。有効なことだが、やりたいけど、予算がないので出来ませんでした、ということのないように課題や問題を地域や保護者へ投げかけ、一緒になって子供たちのために何かできるよう、行政の手伝いができるような環境づくりをやっていただくことも大事ではないでしょうか。	子どもたちのために家庭・学校・地域が一緒になって課題に対応していくことは重要であると考えています。桑名市教育大綱は、本市の教育が目指す基本的な方向性を示すもので、7ページはその基本的な理念を掲げています。
18	4 基本理念 P7	「無限の可能性を持つ子どもたちも、自ら夢を持ち、その夢に向かって努力することが重要です。」ここは、削除してください。子供たちが夢を持たないようにしているのは、大人たちや行政の責任です。	夢を持ち その夢に向かって努力する子が育っていくよう、家庭・学校・地域が一体となって取り組みを進めます。
19	4 基本理念 P7	教育環境とは何なのか。エアコンも入るのか。現在検討中の教育環境整備室には学校施設の整備は入らないと言っているが。	桑名市教育大綱は、本市の教育が目指す基本的な方向性を示すものです。
20	5 基本方針 P8	3つの視点がよくわからない。どうして3つにしたのか。	取組姿勢を3つの視点から整理し、示しました。
21	5 基本方針 基本方針3 P9	小中一貫教育の研究を進めるとあるが、その必要を認めない。すでに実施された他市町での結果を見れば明らかではないか。無駄な仕事を多忙な教員の皆さんにさせるべきではない。	子どもたちの学びと育ちにとって望ましい集団の確保は必要です。そういった観点も含めて、小中一貫教育の研究を進めます。
22	基本方針6 P9	「桑名市スポーツ振興計画」の内容を明記しなければ何をするのか分からない。	桑名市スポーツ振興計画は、本市のホームページに掲載されています。そちらをご覧ください。
23	基本方針7 P9	「桑名市生涯学習推進計画」の内容を明記しなければ何をするのか分からない。	桑名市生涯学習推進計画は、本市のホームページに掲載されています。そちらをご覧ください。